

コミュニケーションニュース Communication News

近畿大学校友会 東京支部会報

第15号

発行日

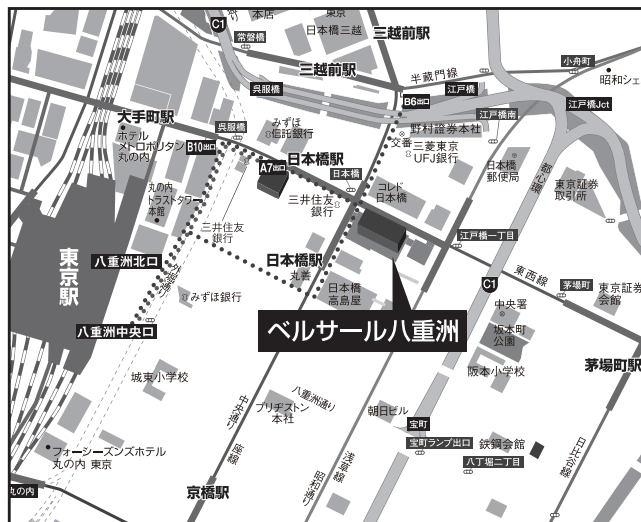
平成27年8月10日

支部長／宮川正博 編集・文責／広報委員会 連絡先／〒132-0021 東京都江戸川区中央2-31-10-404 (株) 正栄設備 TEL.03(3674)2472 FAX.03(3674)2486

ホームページアドレス <http://www.kindai-kouyukai-tokyo.com>

近畿大学校友会東京支部定期総会のご案内

- 日時** 平成27年9月17日(木)
【定期総会】18:30 【懇親会】19:30
- 場所** 定期総会・懇親会 『ベルサール八重洲』
東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲
ファーストフィナンシャルビル2・3F ベルサール八重洲
電話(03)3548-3770
- 会費** 10,000円(年会費3,000円+総会費7,000円)
但し平成20年度以降卒業で初参加の校友においては
年会費のみとさせていただきます
- ゲスト** 高砂親方、伊勢ヶ濱親方、誉富士関、宝富士関、徳勝龍関、
大岩戸関の予定
なお、懇親会への参加も可能です。
- 協賛品** 可能な校友はお願いします。
懇親会にて抽選にてプレゼントします。
- 連絡先** 近畿大学校友会東京支部 事務局
TEL 03-3674-2472
FAX 03-3674-2486 幹事長 松元潤一まで



近畿大学校友会東京支部総会に向けて



近畿大学校友会東京支部
支部長 宮川 正博
昭和46年工学部卒

盛夏の候

校友諸先輩におかれましては、お元氣でご活躍の事とお慶び申し上げます。

早いもので、わたくしが松永先輩から支部長を引き継ぎまして7年が経過しました。

その間にも、社会はすさまじい勢いで、デジタル化が進み、情報伝達の媒介方法もパソコンからスマホへと、またTwitter, Facebook など SNS に次々と進化していきます。若い幹事たちにはこの情報社会にアンテナをはり、多方面から東京支部拡充のために力を発揮してもらえるように、私も支部長任期残り1年、微力ながら、若い人たちのへの引き継ぎのために尽力する所存です。

なにとぞ諸先輩諸兄弟のご協力ご支援をお願いいたします。

又、9月17日(木)午後6時30分より近大東京センター近くのベルサール八重洲におきまして近畿大学校友会東京支部総会および懇親会を開催いたします。ご案内は届いていると思いますが、お知り合いの方で連絡の届いてない校友の諸先輩にお声掛けをしていただき一緒に参加をお願いいたします。

より多くの校友との交流、親睦をはかっていきたいと思っております。当日は会場に一人でも多くの校友諸先輩諸兄弟に集まっていただけることを願っております。

東京支部新年会の報告



今年も昨年と同様、2月4日(水)、銀座ライオンビル6階の「クラシックホール」で、恒例の新年会を行いました。相撲界からは、高砂親方をはじめ誉富士関・宝富士関、他の支部からは、茨城県支部小嶋支部長、千葉県支部中蔦副支部長、安藤監事にもご参加頂き、総勢47名の校友諸先輩が集まり、親睦を図る、有意義でとても楽しい新年会となりました。あつという間の2時間で、終了後も、2次会に流れ込んだ方が多くいらっしゃったようです。



昭和57年商経卒 平井 智行

総会を終えて



昭和 61 年卒 商経学部商学科 松元潤一

校友会東京支部で幹事長をやらせて頂いております、松元潤一と申します。

日頃から校友会幹事を始め校友会活動にご協力してくださっている校友の方々に感謝を申し上げます。

また、お知り合いの校友がいしやったらイベント事が他支部よりは東京支部は多いのでホームページであったりフェイスブックなどでチェックして頂きご参加頂ければ幸いです。

昭和 26 年度総会は初めて近畿大学東京センターでの総会となりました。

昨年より参加者が多く幹事の方々の努力もさることながら東京センターと言う東京支部としましては非常にありがたい拠点ができたおかげではないかと思っております。

四谷の事務所も今は懐かしく、私自身めっきり四谷に行くこともなくなりました。

総会は幹事の変更・事業報告・会計報告を終え無事終了しました。

東京センターの会場には入り切れないくらいの人数でしたので次回からの検討材料になりました。

センターから 10 分程の移動で懇親会会場の「ベルサール八重洲」に到着。

ここも今回初めての会場です、約 70 名位のご参加をいただき宮川支部長の挨拶で始まり高砂親方の乾杯でスタートしました。途中で今回初参加の校友の方々に壇上でご挨拶いただき様々な年代と業種の校友がいらっしゃって新たな交流できたのではないかと思います。

大阪の大学における東京の支部ですので、関西の支部とは事なりできる事より出来ないことが多いですが幹事一丸となって支部を盛り上げていきたいと思っております。

皆さんのご協力よろしくお願い申し上げます。

伊勢ヶ濱部屋ゴルフコンペ& 第75回一木会ゴルフコンペに参加して



6月10日に伊勢ヶ濱部屋ゴルフコンペ&第75回一木会ゴルフコンペが千葉県山武郡のノーヴェルゴルフ倶楽部で開催され、参加してきました。

関東エリアで梅雨入り宣言があった後の開催であり、天候が非常に気になっていましたが、晴天で且つ、爽やかな風もあり、最高のコンディションでのコンペとなりました。

皆様、ご承知の通り、伊勢ヶ濱部屋では、横綱 日馬富士関、初優勝で且つ、大関昇進の照ノ富士関、新三役に昇進の宝富士関（近大 OB）、誉富士関（近大 OB）が所属しており、人気急上昇で大フィーバーです。その為か、参加者も過去最高の215名が参加されていました。

一木会参加メンバーは、OUT、IN コース共に7:30からの一番スタートとなりま

した。

ラウンド終了後は、伊勢ヶ濱部屋の若手力士による“ちゃんこ”が振る舞われました。本場のちゃんこは、あまりにも美味しく、2杯もいただき大満足でした。

全参加者がホールアウトした時点から、表彰式・パーティが開催されました。

伊勢ヶ濱部屋の親方（元横綱 旭富士関 近大 OB）の挨拶で始まり、伊勢ヶ濱部屋千葉県後援会長、北海道後援会長の挨拶の後、校友会東京支部の宮川支部長の乾杯のご発声によりパーティは一気に盛り上がりしました。

ところ狭しと準備されていた賞品は一人ひとり、関取から参加者に手渡され、参加者全員に手渡されるのに約二時間を要していました。

その間、写真撮影、サイン会、食事会で大賑わいでした。

最後になりましたが、私は、宮川支部長の奥様、山下 貴志さん、関 真也さんと一緒にラウンドさせていただき、一木会で優勝させていただきました。栄えある近畿大学校友会優勝杯を幹事の富田先輩から贈られました。(写真ご参考)

又、伊勢ヶ濱部屋コンペでは、215名中16位と上位に入賞することが出来、持ちきれない程の賞品をいただきました。

秋のコンペも予定されていますので、是非、校友の皆様も参加してみてください、如何でしょう

か？

次場所は、名古屋場所ですが、最も注目され、大人気の伊勢ヶ濱部屋の力士の皆様は、ケガをせずに頑張っていたと思います。また、近大 OB 力士の更なるご活躍に期待しています。

昭和51年理工・電子卒 中嶋 弘

写真右は富田先輩から優勝杯が贈られた写真。



東京支部忘年会

昨年12月10日に、ちょうど開店2周年を迎えた〔近畿大学水産研究所〕にて東京支部校友18名で忘年会を行いました。マグロづくしに、近大で養殖しているブリやハタなど数種類の魚の料理に、それはもう美味で全員大満足でした。

近畿大学は最高学府であるとともに研究機関でもあります、とすればマグロの完全養殖だけに目を奪われがちですが、マグロ資源の増大を計るため毎年生後三ヶ月程の、つまり他の捕食魚から逃れることのできる遊泳力の備わった稚魚を放流しています、そして単一家系の弊害による遺伝子の偏りを防止するため、各地の水揚げされたマグロの血液サンプルを採集保存して常に遺伝子が濃くならないようその弊害防止に努めています、具体的に言えば、親を変えろと言うことです。

ところで、単にマグロと言いますが、通常我々が食しているそれは、主に4種類ありま

す、価格の高い順に言いますと、1、クロマグロ(ホンマグロ tuna) 完全養殖している魚はこれです、因みにその名は背中が黒いのがその由来です、そして腹側はシルバーメタリック、海の表層を遊泳するため、上空からは海の色にとけ込み、海中から見上げると空の色に溶け込みます。2、メバチ<big eye>、その身質がまるでガーネットの様に透き通った真っ赤な赤味が魅力のこの魚はマグロ類にしては水深が深く暗いところを泳ぐため、目が大きくてパッチリしています、その名の由来です、3キワダ(黄肌 yellow skin) 身色が薄くさっぱりしたこのマグロはその名の様に肌が黄色身ががっています、4、ピンチョウ(髯長 long fin) 胸鰭が大きいのでこの名があります、少し前まではシーチキンとして主に缶詰の原料でした、しかし生で食べたらそこそこ美味しかったので、最近は刺身でも食します。

昭和51年水産 志賀 良典



ウナギ資源の枯渇によって水産学科ではその代換として味の近いナマズを蒲焼に、国民に密着した近大ならではの、さすがです、今〔近大水産研究所〕で食べることができます、一度どうぞ。

校友会東京支部北鎌倉ハイキング(大仏コース)

昭和50年法卒 尾上 良和



平成26年11月9日(日)校友会東京支部北鎌倉ハイキングが行われました。今回の大仏ハイキングコースは、約3kmの行程です。朝10時に北鎌倉駅に、若い校友の家族のお子様から70歳を超える先輩まで総勢13名が集合しました。

少し晴れてきたところで、出発をし、浄智

寺より山に入り、30分で源氏山公園に着き、休憩をしました。

源氏山公園では、宮川支部長は他大学の校友会の方々と挨拶をされていました。

時間的に多少余裕があったので大仏コースから外れ、全員で銭洗弁天を経由しました。

素掘りのトンネルのある弁天までは、急な降りも多くの人でにぎわっており、ありがたく紙幣、硬貨を洗って

いる校友もいました。

少し大変でしたが、先ほどの急な坂道を登って大仏コースに復帰しました。

木の根が浮き出た場所や、雨降りの跡でぬかるんでいる場所もあり、また岩のかけ道にロープが張ってあるところ(1箇所のみ)など運動靴が歩きやすく思いました。

途中、滑った校友もいましたが、大事に至らず、けがもなく、また迷子になる方もなく無事、高德寺(大仏)に着くことができました。先頭のパーティと最後のパーティとの時間差は30分ほどあったようです。観光客が行きかう中で、大仏の前で集合写真を撮影しました。

予約時間(13:30)にあわせて高德寺前の鎌倉観光会館で遅い昼食と反省会を兼ねたアルコール付の食事会となりました。

参加者同士気軽に話ことができ、「ハイキング中の体験、話題等」「株の投資方法 abc」の話も聞こえていました。

長谷寺を約40分間各自自由行動で拝観しました。

高いところに行くと鎌倉の海を見渡すことができました。

江ノ電「長谷寺駅」にて志賀校友と別れ、JR「鎌倉駅」で解散しました。

皆様のおかげで、無事終了する事ができました。ありがとうございました。

来年は高尾山を予定しております、よろしくお願いします。

2015年一木会ゴルフ「夏合宿」

昭和 48 年理工学部原子炉工学科卒 富田 久夫



今年の一木会ゴルフ夏合宿は、例年のごとく、2015 年 7 月 14,15 日に千葉夷隅ゴルフクラブと米原ゴルフ倶楽部で開催されました。当方 14 日は、仕事の都合で、東京駅から茂原駅へのバスで市原鶴舞バスターミナルに行き、そこで、米原ゴルフ倶楽部の営業の方にピックアップしてもらい、夕方ゴルフ場に到着しました。

夏合宿一日目は、千葉夷隅ゴルフクラブで開催され、参加者は、12 名でした。

優勝は、渡辺紘生さん、成績は、グロス 106、HDGP32.4、NET73.6 で、準優勝は、藤井さんでした。特別賞の DC（恒例の 1 番と 10 番）は、二つとも藤井さん、NP（すべてのショートホール）は、上手さん、渡辺よし子さん、宮川正博

さん、中谷さんでした。BG は、90 で藤井さんでした。

一日目の表彰式を兼ねた夕食は、17 時 30 分から米原ゴルフ倶楽部のコンパームで開始され、お刺身、野菜サラダ、ステーキありの豪華版でした。当日の司会役は、プレイをしなかった富田が務めました。まずは、乾杯から始まり、優勝者、特別賞の発表、飲み物は、千葉夷隅ゴルフクラブからと富田からの差し入れの焼酎を堪能しました。

一日目の二次会は、宿泊のロッジに場所を変えて、お酒は、藤井さんからの差し入れのウイスキーとつまみ類、渡辺よし子さんからの差し入れのつまみ類を食べながら、夜遅くまで、ワイワイガヤガヤとベスグロ談義に花を咲かせました。

夏合宿二日目は、米原ゴルフ倶楽部で開催され、参加者は、12 名でした。

優勝は、上手さん、成績は、グロス 104、HDGP27.6、NET76.4 で、準優勝は、宮川正博さんでした。特別賞の DC（恒例の 1 番と 10 番）は、渡辺紘生さん、渡辺よし子さん NP（すべてのショートホール）は、藤井さん、宮川正博さん、富田でした。BG は、91 の藤井さんでした。

二日目の気候は、一日目同様真夏の天気でしたが、最終ホールに突然の雨が降り、2 組目と 3 組目は、少し雨にあたりました。

二日目の表彰式を兼ねたパーティは、ワンドリンク（アルコールでもノンアルコールで



も OK）付きの料理は、お寿司（3 種）、串カツ、野菜サラダでした。二日目も乾杯から始まりましたが、昨日優勝者の渡辺紘生さん話と本日の優勝者の上手さんの話がありました。

今回の参加者は、平尾さん、田中さん、佐久間さん、大島さん、八木さん、宮川厚子さんでした。

来年も今年同様に夏合宿を行う予定ですので、今年の参加者はもちろんゴルフに興味のある方々の参加をお願いいたします。

近畿大学校友会東京支部『高砂部屋ちゃんこ会』

昭和 49 年経済卒 近森 英文



6 月 4 日（木曜日）恒例の 27 年度『高砂部屋ちゃんこ会』が高砂親方のご好意で高砂部屋で開催されました。

今回も上手先輩（昭和 38 年卒）はじめ雪吹さん（平成 11 年卒）と幅広い年齢層、千葉県支部員の参加で総勢 34 名（ゲスト 13 名）と盛況でした。

今回も鈴々舎や馬さん（平成 10 年卒）の落語を聞きながら伝統あるちゃんこを堪能し



ました。

今年は、朝森本啓太さん（平成 27 年卒・ウエイトリフティング部）を始め 4 名の新弟子が入門され松田マネージャーより紹介されました。今後の活躍を祈ります。

和やかな雰囲気を通り、親方を囲む写真撮影の後、松田マネージャーの相撲甚句を聞き部屋でのちゃんこ会を無事終わることができました。有り難うございました。

親方はじめ裏方に徹しられた関取の皆様にも心より感謝申し上げます。

来年も宜しく願い致します。

